

## 5年 国語 グラフや表を用いて書こう



平成28年11月30日(水)、川崎市立宮前小学校にて第2回授業研究会が行われました。授業者は鎌田隆志先生。5年国語「グラフや表を用いて書こう」の単元で、グラフや表から読み取ったことについて交流し、自分の考えを明確にする場面でした。

「今の社会は、暮らしやすいか暮らしにくいかな」の考えの根拠となるグラフや表を、タブレットに映して説明します。

活動が始まると、手慣れた様子でタブレットPCを操作していく子どもたち。日常的にICT機器を活用していることがよく伝わってきました。頭を寄せ合いながら3人～4人1組でタブレットの画面を見て、相手の考えによりそいながら、意見やアドバイスを交わしていました。

自分が読み取った資料について交流することで新たな視点が見つかり、次時の【あらかず】活動につながる子どもも見られました。「事実」と「考えたこと」を区別して資料を読み取る大切さを改めて考えることができた授業でした。

### 本日の授業デザインは・・・

指導・講評を、情報視聴覚センターの椎名美由紀指導主事よりいただきました。「国語科の授業として」「情報活用能力の育成の視点から」「情報教育研究会として」の3つの視点でお話をいただきました。



子どもたちの学びの質をさらに高めていくために、多くのことを示唆していただきました。来年度の情報研の授業デザインが今から楽しみになりました。

### 研究協議では・・・



情報教育研究会ではもはや定番になりつつある、模造紙と付箋紙を使った少人数の協議を行いました。ファシリテーターを中心にグループごとに進めます。話しやすく、質問がしやすい雰囲気です。大変有意義な時間です。

